

■ = 主なご意見

■ = 計画を変更・検討した点

建物計画(高さ)・遊具・樹木について

■ 主なご意見

「樹木や遊具をなくすのか」

■ 樹木の残置・移植の計画

建物が干渉する樹木のうち、公園を印象付けるような高木については、令和元年12月に樹木の健全性を診る樹木診断を実施しました。その結果、健全な樹木は敷地内において残置・移植とし、健康状態の悪い樹木はやむを得ず伐採とします。

■ 建物形状の変更・既存遊具の引継ぎ

建物の形状を変更し、建物の外構部分に遊具を設置するスペースを設けました。設置する遊具は、公園利用者の方々へのヒアリング結果を踏まえ、特に人気の高い「砂場」や「滑り台」を予定しています。また、建物内には、既存遊具の利用者である未就園児のお子さんが安心して遊ぶことのできるよう、キッズスペースを整備します。

■ 主なご意見

「藤棚をなくさないでほしい」

■ 藤棚の移植

敷地内に棚を新設した上で、樹木診断の結果「健全」と診断された藤については移植をし、施設の一部として大切に維持管理を行います。

■ 主なご意見

「道路からの見え方はどうなるのか」
「3階建ての高さが必要なのか」

■ 建物全体を公園側に3.5m後退し、道路側から見たときの圧迫感を軽減

当初の計画では1mであった公園側へ後退(セットバック)の距離を、3.5mに変更しました。これにより、道路側から見たときの圧迫感は更に軽減されます。

■ 建物高さを抑える工夫

建築基準法上は地上3階建ての建物ですが、敷地内の高低差2mを有効に活用することで、2階部分は中2階の構造とし、建物高さを抑える工夫を行います。

その他計画の検討状況

■ 建物構造と外観について

構造は鉄骨造を予定しています。ただし、建物の外装および内装の仕上げ材に木材を使用することで、木のぬくもりを演出することにあわせ、壁面緑化により周囲の自然との調和を図ります。



※各パースはイメージです

今後の主なスケジュール(予定)

令和2年 5月～6月	計画説明会 (既存建物解体および三ツ木保育園仮設園舎工事・計画説明会と合同実施)
令和2年12月 令和3年 1月 令和4年 4月	工事説明会 本体工事および展示物製作開始 開設

問い合わせ先

ご不明な点がございましたら下記までお問合せください。
品川区 都市環境部 環境課 環境推進係 担当：大石
TEL 03-5742-6755 FAX 03-5742-6853